## I 研究テーマ

意欲的に表現する子どもを育てる学びのコーディネーターとしてのあり方算数では・・・ 子どもたちの数学的な表現活動の充実

## 2研究内容

- ・教育課程研究協議会、授業校の実践より学ぶ。また午後の研究協議の「企画・ 運営・まとめ」の取り組みを通して、研鑽の場とする。
- ・信州大学教育学部教授 齊藤忠彦先生による研修(教育課程研究協議Ⅱ) 各校の取り組みと ICT 活用の悩みについて
- ・音楽科と ICT の活用について学ぶ。
- ・上小音楽同好会と共催で、年数回の研修会を開催し、継続的な研修を通して上小 地区音楽教職員の資質向上をねらう。

(この研修に関しては、学校長の判断の有無に関わらず、法定研修・指定研修でない普通研修として、受講者の判断による研修履歴に記録することができる。)

## 3予定

第 | 回委員会 5月2日(木) [教育会館] (年間計画の立案・確認・日程調整等) 第 2回委員会 6月7日(金) [和小学校](事前研究授業参観・研究会)(予定) 第 3回委員会 7月中旬 [和小学校]

(教育課程本番の指導案審議・教育課程研究協議Ⅱの計画)

第4回委員会 9月3日(火) [和小学校](教育課程研究協議Ⅱの前日準備) 第5回委員会 9月4日(水) [和小学校](教育課程研究協議Ⅱ)企画・運営 第6回委員会 II月25日(月) [教育会館] (総委員会:研究のまとめについて)

≪第7回委員会 | 12月頃 [教育会館](「研究のまとめ」の最終確認)≫

【研修会日程案(音楽同好会との共催)】

第1回 8月21日(水) 第1回 会員の情報交換をかねた研修会(会場未定)

第2回 9月4日(水) 教育課程

午後 信州大学教育学部教授 齊藤忠彦先生による研修

第3回 | 月3|日(金) 参集して演奏・実技を伴う講習会